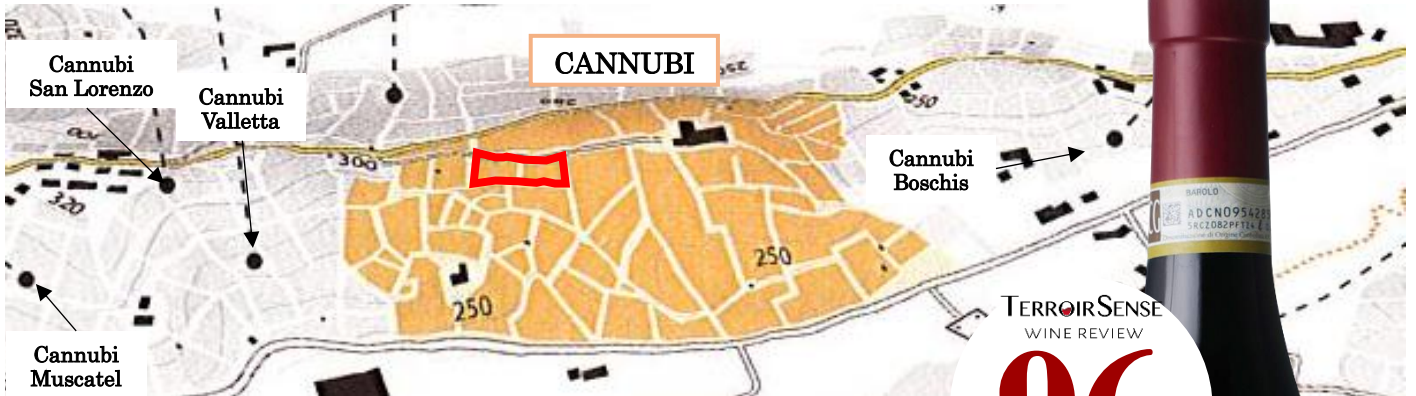


# ランゲ人曰く、悪魔に魂を売ってでも手に入れたいクリュ。

バローロ DOCG 域内で、最も有名なクリュといっても過言ではないだろう。何せ歴史上初めてワインのラベルにカンヌビの名が表示されたのは1752年。バローロという名前よりも先に、カンヌビという名前の方が知られ、畏敬される存在として定着したという声さえある。

“ヴィノテーク” 2016年11月号



## バローロ カンヌビ アルナルドリヴェラ 2019

Barolo Cannubi Arnaldo Rivera

バローロのクリュの中でも歴史的な畑のひとつで、1752年からすでに「カンヌビ」というクリュの名前で販売されていました。現在はボスキス、サン ロレンツォ、ムスカテルといった周辺エリアもカンヌビとして認められていますが、歴史的には丘の中心に位置する 19.50ha のみでした。アルナルドリヴェラの畑の所有者は、組合に所属する栽培農家のミケリーナ フォンタナで、1985年から2018年まではパオロ スカヴィーノに貸し出していました。葡萄は1946年に植樹されたもので、カンヌビの中でも最も古く、収穫量は少ないものの非常に優れた品質の葡萄が得られます。標高 300m、南東向きです。地質は約 900 万年前（トルトーナ期）のサンタガタ フォッシーリの泥灰土（マール）で、シルト（55%）、粘土（21%）、砂（19%）で構成されています。収穫した葡萄は除梗、破碎した後、20~30度に温度管理したステンレスタンクで約 20 日間発酵させます。マロラクティック発酵、熟成は樽で行います。樽での熟成は 32 ヶ月です。真にカンヌビの個性を表現した傑作といえるワインで、カンヌビのテロワールを知るのに相応しいバローロです。

★イアン ダガタによる「テロワール センス ワイン レビュー」の「Ian D'Agata's Italian Wines of the Year 2023」に 96 点で選出、「ワイン アドヴォケート 2023.8.25」94+点、「デカンター-2023.2.1」94 点、「ジャンシス ロビンソン.com」17++点。

※イアン ダガタ：イタリアワインの批評家として最も重要視される人物で、25 年以上の活動歴がある。ヒュー ジョンソンの「ポケットワインブック」のイタリアの評価を担当しており、「デカンター」にも寄稿している。また、ヴィノスのレビュアーを務めたが、2019年に離脱し「テロワール センス ワイン レビュー」を立ち上げている。

【赤・フルボディ】<Alc.14.0%> 国/地域：イタリア/ピエモンテ/D.O.C.G.バローロ

葡萄品種：ネッピオーロ 100% 熟成：樽で 32 ヶ月

品番：IA-052/JAN：4935919940528/容量：750ml

¥20,900(本体価格¥19,000)

「アルナルド リヴェラは、カスティリオーネ ファレットにあるテッレ デル バローロ協同組合が造るワインのトップラインの名前である。協同組合であろうとなかろうと間違えてはならないのは、そのラインナップのバローロは素晴らしい、彼らが長い間リリースしているバローロの単一畑シリーズ（例えば、バローロ ロック デイ カスティリオーネは 2013 ヴィンテージから、ヴィレロは 2018 ヴィンテージから造られている）の最新作である、まったく魅惑的な 2019 ヴィンテージのバローロ カンヌビのように、スーパースターの地位に達するものもある。（中略）バローロ カンヌビ アルナルドリヴェラ 2019 は真の宝石だ。ふくよかで明るいダークレッド。赤いバラ、レッドチェリー、甘草、サンダルウッド、ミネラルの香ばしいアロマが非常に魅力的に広がる。レッドチェリー、アロマティックなハーブ、砂糖漬けのスマイル、紅茶の正確なフレーバーに傑出した透明感と切れ味があり、ミネラルがパウダーのように散りばめられて複雑になっている。余韻は長くなめらかで力強い。この美しいバローロは非の打ちどころのないバランスとずるいほどの凝縮感を誇り、とてもチャーミングなので今すぐにでも飲めるが、良い環境のセラーであと数年寝かせれば確実に良くなるだろう。また、今後 20 年は熟成し、見事に持ちこたえるだろう。これはアルナルド リヴェラがこれまで造った中で最高のバローロだと思う。最初のひと嗅ぎで、何か特別なものを目の前にしていることがはっきりとわかる。素晴らしい 2019 ヴィンテージ、本来のカンヌビまたはチェントラーレ※（カンヌビ チェントラーレ：イアン ダガタがカンヌビを細分化して名付けたもの。カンヌビの中心地という意味）という葡萄の原産地、そしてアルナルド リヴェラの葡萄栽培とワイン造りの技術力が組み合わさった結果だ。お見事。飲み頃は 2024 年~2038 年」 — 『テロワール センス ワイン レビュー』より抜粋、一部弊社による注釈あり

※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は 2024 年 5 月時点のものです。

# 『ヴィノス』の元レビューアー、イアン ダガタが絶賛するアルナルドリヴェラ それぞれのクリュの個性を表現した珠玉のクリュ バローロです

## バローロ ロッケ ディ カスティリオーネ アルナルドリヴェラ Barolo Rocche di Castiglione ArnaldoRivera

『ヴィノテーク 2016.11』には、「バローロ DOCGでこの畑について書くことは、ブルゴーニュでラ・ターシュについて書くほど、名誉かつ敬虔な気持ちになるものだ。(中略) しっかり 15 年熟成後に抜栓するべきこのワインへの仁義と礼節を守るなら、1 本 30000 円でもまだ十分適正価格と思える"花と色艶"が、このクリュにはある」と書かれています。「ロッケ (崖)」の名の通り耕作不能なほどの急斜面を除いた頂上部分に、8.32haの葡萄畑が細長く広がっています。バローロには公的なクリュの格付けはありませんが、レナート ラッティ、アレッサンドロ マスナゲッティ、アントニオ ガッローニらが、それぞれ独自に優れたクリュを選定しています。中でも、この三者全員が最上級格付けとして選んだのは、チェレクイオ、ブルナーテ、そしてロッケ ディ カスティリオーネの3つのクリュのみです。1994年にはすでにこのクリュを 0.35ha 取得しており、アルナルドリヴェラでもトップワインのひとつとして位置づけています。標高 340mの南東向きの区画で、土壌は砂を多く含むマール (泥灰土)、石灰岩が混ざっています。素晴らしい骨格とフィネスがあり、非常にフローラルな香り高いワインができるのが特徴です。

- ★2017VT: 「ジェームス サックリング.com」94点、「ワイン アドヴォケイト 2021.6.18」93点、「ワイン スペクテーター2021.11.15」92点
- ★2015VT: 「ファルスタッフ」93点、「ジャンシス ロビンソン.com」16.5点

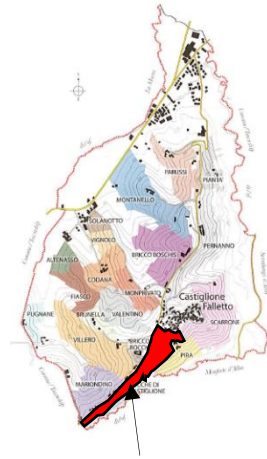
【赤・フルボディ】<Alc.14.5% (2017VT) ><Alc.14.0% (2015VT) >

国/地域: イタリア/ピエモンテ/D.O.C.G.バローロ

葡萄品種: ネッピオーロ 100% 熟成: フレンチオーク樽 (500L) で 32 ヶ月

■2017VT 品番: I-970/JAN: 4935919059701/容量: 750ml ￥14,300(本体価格￥13,000)

■2015VT 品番: I-979/JAN: 4935919059794/容量: 750ml ￥18,700(本体価格￥17,000)



ROCCHEDI  
CASTIGLIONE



## バローロ ヴィーニャリオンダ アルナルドリヴェラ Barolo Vignarionda ArnaldoRivera

セッラルンガ ダルバを代表する「ヴィーニャリオンダ」からのワインです。『ヴィノテーク 2016.11』には、この村の特殊な土壌が生むワインについて「ここから生まれる、より骨格がありスパイシーで、長期熟成後に華麗かつ荘厳に花開くワインは、バローロの中のバローロと思えるものである」、「セッラルンガならではの美点を、最も古風に、時に頑固で禁欲的と思えるほどに表現してくれる区画のひとつがヴィーニャリオンダだ」と書かれています。また、アレッサンドロ マスナゲッティの有名な格付けでは、ロッケ ディ カスティリオーネ、ブルナーテ、チェレクイオと合わせて 4 つしかない最高評価の「★★★★★ superiore」を獲得しています。リッチで心地よく、複雑さも感じられ、長期熟成のポテンシャルを持っています。ネッピオーロに特徴的なスミレの花のアロマの中にエレガントなスパイスや熟した赤い果実の要素が感じられます。ベルベットのようになややかで洗練されたタンニンがあります。

- ★2017VT: 「ワイン スペクテーター2021.11.30」93点、「ジェームス サックリング.com」93点、「ジェブ ダナック.com」93点、「ワイン アドヴォケイト 2021.6.18」92点
- ★2015VT: 「ジェームス サックリング.com」94点、「ジャンシス ロビンソン.com」17+点

【赤・フルボディ】<Alc.14.0%> 国/地域: イタリア/ピエモンテ/D.O.C.G.バローロ

葡萄品種: ネッピオーロ 100% 熟成: フレンチオーク樽 (500L) で 32 ヶ月

■2017VT 品番: I-983/JAN: 4935919059831/容量: 750ml ￥14,300(本体価格￥13,000)

■2015VT 品番: I-978/JAN: 4935919059787/容量: 750ml ￥18,700(本体価格￥17,000)



VIGNARIONDA



## バローロ カステッロ アルナルドリヴェラ 2017 Barolo Castello ArnaldoRivera

イタリア統一運動の三傑として知られ、後のイタリア王国初代首相を務めた人物、カミッロ ベンソ カヴール侯爵の居城があるのがグリーンザーネ カヴールです。カヴール侯爵は、フランス人の醸造家ルイ ウダールを招へいし、バローロのワインに技術革新を施します。当時は甘口だったバローロに対し、新たな発酵のプロセスを導入することと、木樽での長期熟成を行うというもので、これによりバローロは、しっかりとしたタンニンのある辛口のスタイルとして生まれ変わりました。その技術革新が行われていたのが、カヴール侯爵の居城でもあったグリーンザーネ城下に広がる葡萄畑であり、現在はその城にちなんで「カステッロ (城)」と名付けられたこのクリュだったとされています。標高 250m、東から南西向きの畑です。フルーツや花の豊かな香りがあり、バラやタバコ、そしてスパイスの香りが混ざる複雑なアロマが広がります。タンニンはしっかりとしていますが、ベルベットのようになややかです。しっかりとした骨格があり、持続性があります。長期熟成のポテンシャルを持ったバローロです。

- ★「ジェームス サックリング.com」92点、「ジェブ ダナック.com」92点

【赤・フルボディ】<Alc.14.5%> 国/地域: イタリア/ピエモンテ/D.O.C.G.バローロ

葡萄品種: ネッピオーロ 100% 熟成: フレンチオーク樽 (500L) で 32 ヶ月

品番: I-969/JAN: 4935919059695/容量: 750ml

￥11,000(本体価格￥10,000)



CASTELLO

